2022~2023年度 国際会長 ブライアン E. シーハン



BIRD

SLAND

We Serve

# Together We Can

単純で、当たり前で、でも確かなこと。

#### 「皆でやればできる」。

シーハン会長は、そう信じています。仕事でも、奉仕でも、ロリ夫人との幸せな結婚生活でも、実感しています。チームワークがあればうまく行く、と。そこで、「Together We Can 皆でやればできる」が、ライオンズ、そして世界に向けたシーハン会長のメッセージとなりました。

クラブでも日常的に見られる光景です。メンバーたちが団結して、地域社会を立て上げ、助けの手を差し伸べ、人々の暮らしを変えています。皆で。

ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) との協力でも体験しています。より元気で、活発で、持続可能な地域社会を目指して、大規模な事業に取り組みます。力を合わせて行うのです。

ライオンズは、一人の力ではできないことを知っています。大きなことを成し遂げるためには、全員が力を合わせ、額に汗して、不可能を可能にするためにやるべきことをやらなければなりません。私たちは、それを笑顔で行います。それが私たちの生き方、それが私たちのやり方、それがライオンズだからです。

日々、私たちはシンプルで必然的な「皆でやればできる」の精神を体現しているのです。









## 皆で偉業を成し遂げる

私たちが世界に向けて一致団結の精神を発揮する時、 素晴らしいことが起こります。以下は、地域社会とライオ ンズを活性化するために私たちが優先的に行っていく 項目です。

#### ライオンズの輪を広げる

クラブが大きくなれば、届けられる思いやりもその分大きくなります。私たちが提供する奉仕を、メンバーたちの笑顔を、そして地域社会の活力を絶やさないためには、クラブが元気である必要があります。家族や友人、近隣の人々をライオンズに誘えば、皆でできることも増えます。そして交流の輪も広がっていくのです。

#### 財団の活力を保つ

私たちの奉仕の力の源は、私たちの財団、LCIFです。力を合わせ、私たちは地域でも世界でも、より大きな事業に取り組み、より大きな結果とより大きな変化を生み出しています。キャンペーン100の成功を祝いつつ、さらにインパクトを拡大できるよう、財団とライオンズの未来の奉仕を支援し続けましょう。

#### 奉仕の目標は高く

得意な奉仕事業をどうすればより良いものにできるか考えましょう。そして、グローバル重点分野に貢献できる新しい方法を探しましょう。真の変化は、大胆な発想から始まるからです。大それた野心的な事業に臆することなく挑み、力を合わせてそれを実現したら、その結果に驚かされるはずです。

### 地域社会で弱者の代弁者となる

ライオンズは地域社会のリーダーであり、私たちの奉仕や私たちの声には力があります。ですから、地域社会が抱える問題について声を上げましょう。意識を高め、実情を知らせ、現状を変えましょう。クラブのため、問題解決のため、地域社会のため、ローカルで発言力のあるリーダーになりましょう。